

初任給が高い企業は「志望度が上がる」の回答が8割超。「初任給が高い企業は、若手のうちから活躍のチャンスがあると思う」の声/2024年卒対象アンケート

株式会社学情（本社：東京都千代田区）は、2024年3月卒業（修了）予定の大学生・大学院生を対象に、インターネットアンケートを実施。今回は、「初任給」に関して調査しました。初任給を「最優先ではないが、重視する」と回答した学生が76.1%に上りました。「最も重視している」10.9%を合わせると、約9割の学生が初任給を重視していることが分かります。「物価高が続いているので、初任給でいくらもらえるかは重視したい」「奨学金を返済しなければいけないので、生活できるかは重視している」などの声が寄せられました。また、初任給の高い企業について、「志望度が上がる」「やや志望度が上がる」と回答した学生が83.7%に上りました。「初任給が高い企業は、若手のうちから活躍のチャンスがあると思う」「他の条件が同じなら、給与が高い企業のほうが志望したいと思う」といった声が上がっており、初任給の高い企業に好感を持つ学生が多いことが分かります。

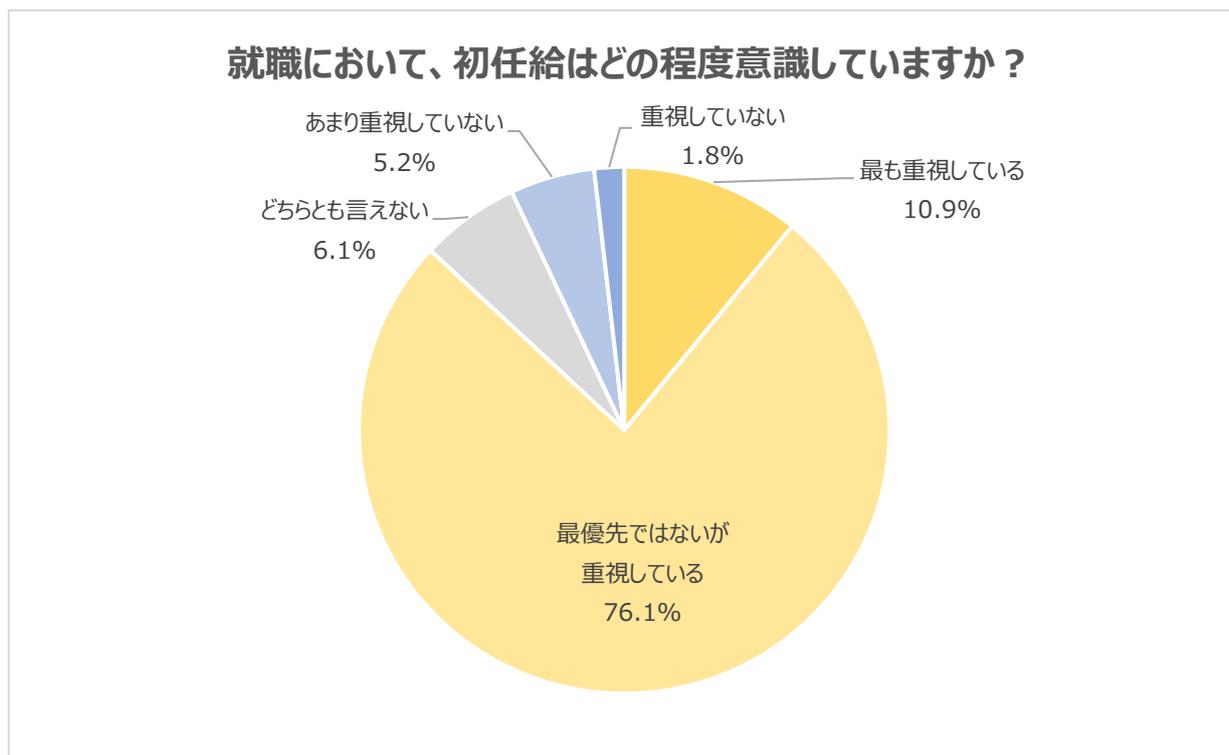
【TOPICS】

- (1) 就職において、初任給は「最優先ではないが重視している」と回答した学生が8割に迫る
- (2) 初任給の高い企業は「志望度が上がる」と回答した学生が8割を超える
- (3) 初任給は「20万円代」が適正だと考えている学生が9割に迫る

【調査の背景】

優秀な人材を採用するために、新卒の初任給を引き上げる企業や、一律の初任給ではなく、職種や能力に応じた給与制度を導入する企業が増えています。これから就職活動をする2024年卒が「初任給」をどのように受け止めているのかアンケートを実施しました。

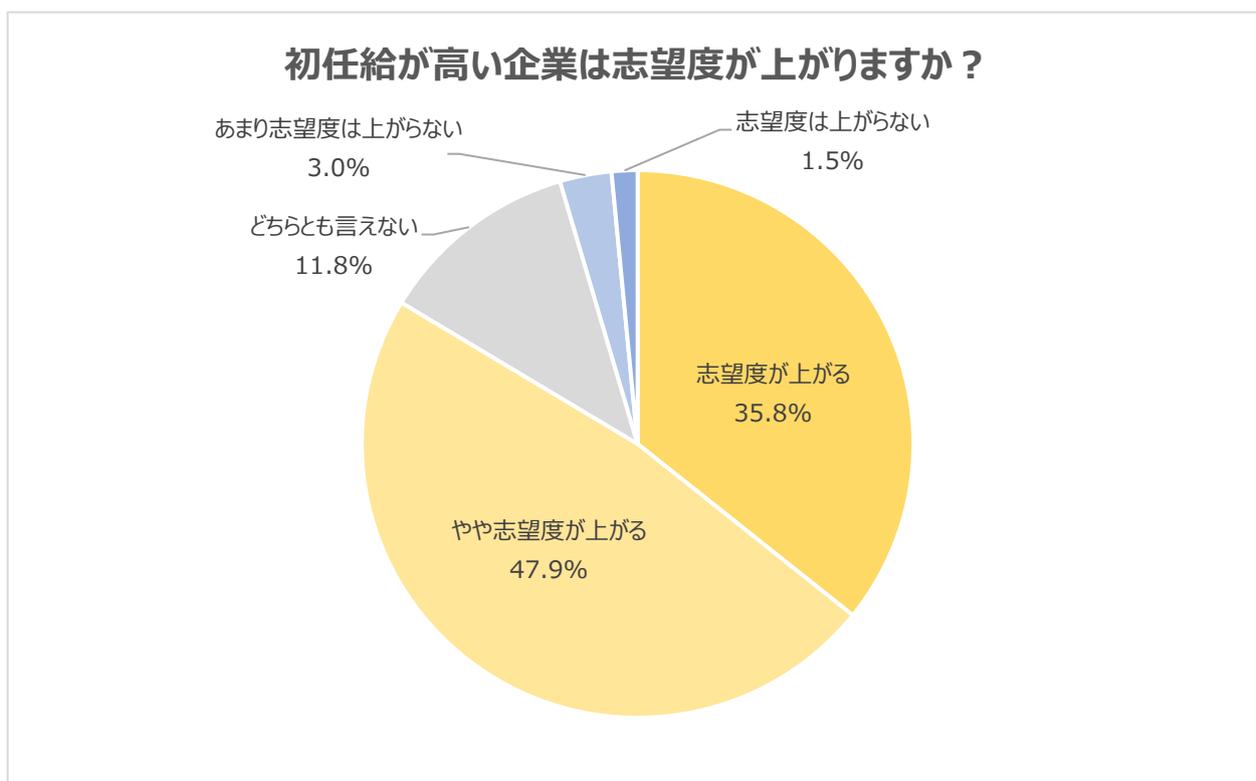
- (1) 就職において、初任給は「最優先ではないが重視している」と回答した学生が8割に迫る



「就職において、初任給はどの程度意識しますか？」という質問に対し、「最優先ではないが重視してい

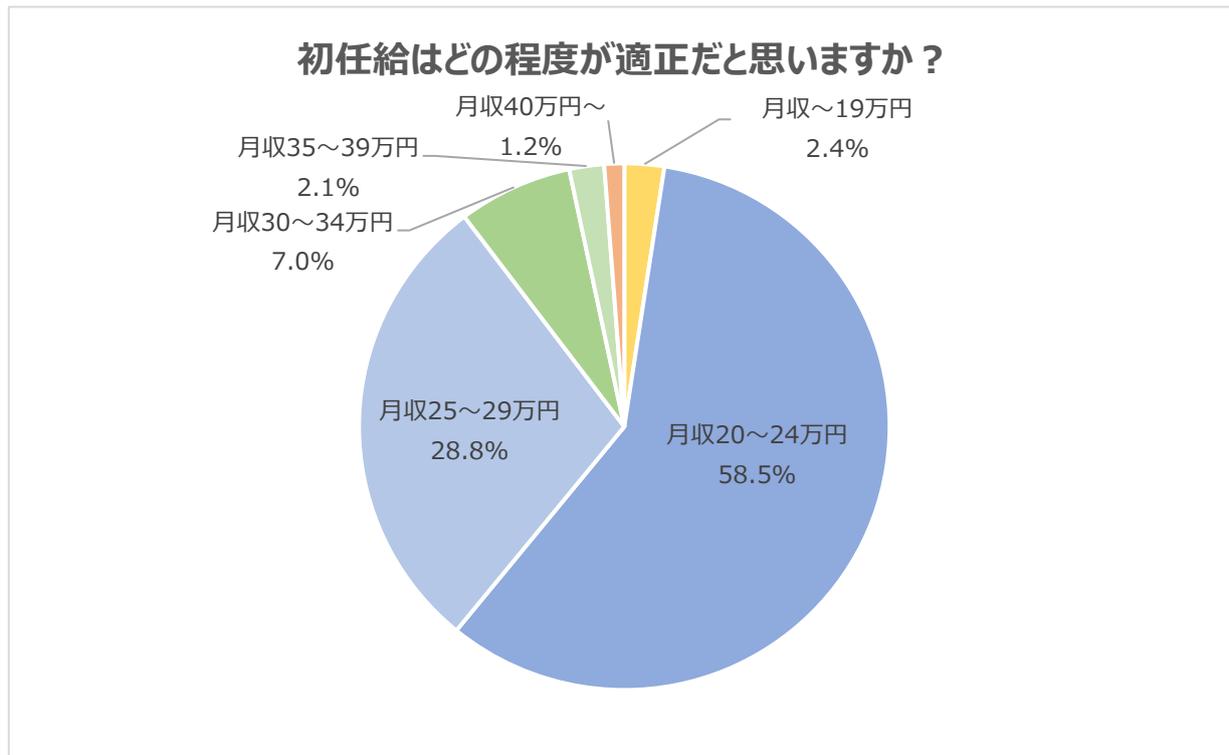
る」と回答した学生が76.1%に上りました。「最も重視している」10.9%を合わせると、約9割の学生が初任給を重視していることが分かります。「重視していない」「あまり重視していない」の回答は7.0%に留まりました。「物価高が続いているので、初任給でいくらもらえるかは重視したい」「奨学金を返済しなければいけないので、生活できるかは重視している」「給与額が全てではないが、自己投資し社会人として成長していくためには初任給の額も重要だと思う」などの声が寄せられました。

(2) 初任給の高い企業は「志望度が上がる」と回答した学生が8割を超える



初任給の高い企業について、「志望度が上がる」「やや志望度が上がる」と回答した学生が83.7%に上りました。「初任給が高い企業は、若手のうちから活躍のチャンスがあると思う」「初任給が高い企業は、若手の育成や戦力化にも力を入れていると思う」「初任給が高い企業は、成長性や安定性も高いと感じる」「他の条件が同じなら、給与が高い企業のほうが志望したいと思う」といった声が上がっており、初任給の高い企業に好感を持つ学生が多いことが分かります。

(3) 初任給は「20万円代」が適正だと考えている学生が9割に迫る



「初任給はどの程度が適正だと思いますか？」という質問に対し、「月収 20～24 万円」と回答した学生が 58.5%に上りました。「月収 25～29 万円」28.8%を合わせると、9 割に迫る学生が初任給の適正な額は「20 万円代」だと考えていることが分かります。「20 万円代の企業が多いと思う」「1 人暮らしはできる程度の金額が適正だと思う」「入社後は会社に貢献できることよりも、会社に育ててもらおうことの方が多いため、20 万円前後が妥当だと思う」などの声が上がりました。

■調査概要

- ・調査期間：2022年9月30日～10月5日
- ・調査機関：株式会社学情
- ・調査対象：「あさがくナビ 2024（ダイレクトリクルーティングサイト会員数 No.1）」へのサイト来訪者
- ・有効回答数：330 件
- ・調査方法：Web 上でのアンケート調査

※各項目の数値は小数点第二位を四捨五入し小数点第一位までを表記しているため、択一式回答の合計が 100.0%にならない場合があります。

■「あさがくナビ（朝日学情ナビ）」とは

会員数 40 万名、オリコン顧客満足度(R)調査 学生満足度 No.1 のスカウト型就職サイト（※2022 年 オリコン顧客満足度(R)調査 逆求人型就活サービス 就活支援コンテンツ 第 1 位）。ダイレクトリクルーティングサイト会員数 2 年連続 No.1（2020 年/2021 年 東京商工リサーチ調査 ダイレクトリクルーティングサイト会員数 No.1）も獲得しており、最も多くの学生を対象にスカウト配信が可能です。「あさがくナビ」は動画型ダイレクトリクルーティングサイトとして、動画を通して、リアル（企業の雰囲気や社員の声）を体感できるコンテンツを拡充させています。また、「スカウト」と「職種別掲載」で企業にマッチする優秀人材の採用を支援。テレワークの普及・定着で注目が高まる“ジョブ型採用”を可能にする、職種別掲載機能を実装するなど、マッチング精度のさらなる向上に取り組んでいます。朝日新聞のその日の記事から社会や業界に関するトピックスを就活

目線でわかりやすく解説した「今日の朝刊」など、就活ノウハウだけでなく、社会や世の中を知るためのコンテンツを提供しています。

<https://service.gakujo.ne.jp/newgraduate/navi>

■株式会社学情とは

東証プライム上場・経団連加盟企業。法人株主として朝日新聞社・大手金融機関が資本出資。19年前から、「20代通年採用」を提唱。会員数40万名の「オリコン顧客満足度(R)調査 学生満足度 No.1・スカウト型就職サイト〈あさがくナビ(朝日学情ナビ)〉」(※2022年 オリコン顧客満足度(R)調査 逆求人型就活サービス 就活支援コンテンツ 第1位)や、会員数180万名の「20代向け転職サイト3年連続 No.1・20代専門転職サイト〈Re就活〉」(2019年/2020年/2021年 東京商工リサーチ調査 20代向け転職サイト No.1)を軸に、業界で唯一20代の採用をトータルにサポートする大手就職・転職情報会社です。2021年11月に創業45周年を迎えました。

また日本で初めて「合同企業セミナー」を開催し(自社調べ)、合同企業セミナーのトップランナーとして、年間延べ来場学生20万名以上の日本最大級の「合同企業セミナー〈就職博〉」や、20代動員数No.1の「20代・30代対象の合同企業セミナー〈転職博〉」(2020年 自社調べ 転職イベントにおける20代動員数)を運営。2019年には外国人材の就職・採用支援サービス「Japan Jobs」を立ち上げるなど、若手人材の採用に関する多様なサービスを展開しています。

[創業/1976年 資本金/15億円 加盟団体/一般社団法人 日本経済団体連合会、公益社団法人 全国求人情報協会]

<https://company.gakujo.ne.jp>